

# 2023 - 24 Governor's Monthly Letter

2024.4  
Vol.10



## CONTENTS

- |   |                         |    |                   |
|---|-------------------------|----|-------------------|
| 2 | ガバナーメッセージ               | 9  | IM 開催報告           |
| 3 | 能登半島地震災害への支援について        | 11 | 行事予定 (4月・5月)      |
| 6 | 2024 - 25年度 地区チーム研修セミナー | 12 | 会員数報告             |
| 7 | 委員会報告                   | 13 | R 財団・米山記念奨学会寄付者一覧 |
| 8 | クラブ周年記念式典の報告            | 14 | 会員異動              |

## 国際ロータリー第2610地区 2023-24年度 ガバナー

3月に入り各グループではIMが開催されました。

まず3月3日、富山第4グループIMが義浦実ガバナー補佐の下『うみあかり』において開催されました。基調講演には第2地域公共イメージコーディネーター・パストガバナー神野正博氏の講演をお聞きしました。その中で、神野正博氏ご自身も地震災害に遭遇され、患者さんの保護、そして医療業務の確保に大変ご苦労されたことを伺いました。その後各クラブにおいてそれぞれの事業報告がありました。中で特に興味深かったものは、小矢部中RCの発表されたキッズホッケーの参加者募集にあたり、行政の力も借りて多くの方に参加していただいたことです。まさに官民一体となり地域の方々と交流されたことが印象に残りました。また氷見救援隊の九州での救援活動の動画も、見ていて感激いたしました。

3月9日には富山第3グループ藤岡啓一ガバナー補佐によるIMが小杉カントリーにおいて開催され、同日、石川第1グループB畠善昭ガバナー補佐によるIMが行われました。同日開催のため、富山第3グループは大橋ガバナーエレクトに参加していただき、私は石川第1グループBに参加しました。第1グループBのIMは各クラブ別テーブルディスカッション形式で行われ、テーマはクラブ活性化目標達成のためマンダラチャートを作成するものでした。作成の工程は、皆さん初めての試みとあって各テーブル活発な意見が出ていた様に思いました。

3月13日には富山第2グループ町野利道ガバナー補佐によるIMがホテルグランテラスで開催されました。記念講演は講師に株式会社小松製作所特別顧問野呂國夫氏をお迎えし、「コマツの経営構造改革とDXへの取り組み」と題してご講演をいただきました。中でも、『達成するまでやり

## 原 勉

(白山RC)



抜く』『構造計画は1年でやり抜く』『顧客のランク付け』等の言葉が特に印象に残っています。

3月16日石川第2グループ中橋勝美ガバナー補佐の下小松市團十郎芸術劇場うららにおいてIMが行われました。講師は総合地球環境学研究所副所長谷口真人氏で、「身近な水から未来の地球を考えるー災害と共に生きる課題と未来ー」と題してご講演をいただきました。地下水の流出過程及び地球温暖化影響の解明による、大気と海洋をつなぐ学際的な水循環の研究のお話でしたが、能登半島地震により災害時の水の重要性が改めて認識される中、時宜を得た講演だったと感じました。

3月23日富山第1グループ佐渡栄寿ガバナー補佐の下入善まちなか交流施設うらおい館においてIMが行われました。第2地域公共イメージコーディネーター・パストガバナー神野正博氏より「災害とロータリークラブの役割」と題してご講演をいただきました。講演の中で『想定外ということはない』『被害状況を他に知らせ、現状を知ってもらおう』という言葉が大変気になりました。また「朝日町から奇跡を起こし富山を元気に」と題してご講演をいただいた(一社)みらいまちLABO合同代表坂東秀昭氏からは、『部分ばかりを見ずにもっと大きな視野で周りを見る目が大事』、『最後までやり抜く気持ちが大事』という言葉が印象的でした。

このように、今月はそれぞれ学ぶことの多いIMとなりました。関係の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 能登半島地震災害への支援について

## 1. 支援金情報

### ① 支援金

令和6年3月26日 締め

収入		支出	
地区外	180,850,802円	14クラブ支援金	34,200,000円
地区内	7,444,915円	振込手数料他	57,420円
海外支援金	28,730,631円		
合計	<u>217,026,348円</u>	合計	<u>34,257,420円</u>
<b>残金</b>	<b><u>182,768,928円</u></b>		

支援金はガバナー会（34地区）より寄せられた支援金と2610地区内14被災クラブ以外よりの支援金、それから海外からの支援金があります。一応は3月29日（金曜日）を締切日としております。この支援金は、特に被害が大きいクラブ（14）に対して一人当たり10万円342名として3420万円を一時支援金として2月2日に各クラブへ振り込みました。

また、インターアクトクラブのある鵬学園高校、飯田高校はじめ被害にあった学校についても、備品や部活動用具も含め調査の上で今後支援していく予定です。

なお、支援金が被災クラブに直接振り込まれたり、物資で持ち込まれたりしたケースは、合同事務所で把握出来ていない場合があります。

②人頭分担金については、14クラブの後期負担金は免除されることが決まりました。

## 2. 能登半島地震災害支援活動

### ①七尾ロータリークラブお見舞い訪問例会

期 日 3月8日 12時30分点鐘

場 所 『番伊』七尾市府中町239番地

参加者 原ガバナー、小山ガバナーノミニ、宮本地区幹事、高山西RC下屋会長、平会員

内 容 「支援金目録贈呈式」（高山西RC、台北東海RC）



## 能登半島地震災害への支援について

### 七尾ロータリークラブ会長 石田 朗

震災後2回目の例会になり、我が家もようやく水が出るようになりました。改めて水のありがたさを感じている所です。復旧活動に携わっておられる多くの皆様に感謝申し上げますとともに、七尾市や奥能登地方に支援活動して頂いている全国のロータリアンの皆様方へ重ねて感謝申し上げます。

七尾市でも、少子化が急速に進んでおります。インターアクトクラブのある鵬学園高校や地域の子供たちの教育環境の充実に皆様さんとともに支援して行きたいと思っております。

復興には相当な時間を要すると思っておりますが、これからも息の長いお力添えを頂ければ大変ありがたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

### 国際ロータリー第2610地区ガバナー 原 勉

本日は、公式訪問に続いて二回目の訪問に小山ガバナーノミニ、宮本地区幹事とまいりました。2630地区からの義援金を2610地区にお届けしたいというご連絡を受けまして、公式訪問で印象深かった七尾RCさんをお願いして、高山西RCから下屋会長、平さんと2名でお起し頂き、誠にありがとうございます。

また、2630地区の篠原ガバナーよりメッセージを頂いておりますのでご披露申し上げます。「ロータリー公共イメージコーディネーターの神野正博さまに宜しくお伝え頂きたいと存じます。」

### 高山西ロータリークラブ会長 下屋 勝比古

高山西ロータリークラブ会長下屋でございます。本日は、直接支援金をお渡ししたいということで、原ガバナーにご連絡させていただきましたところ、被災地七尾ロータリークラブさんが、例会を再開されたとお聞きしまして、共にエールを送ることが出来たらと駆けつけました。

一日も早く、元通りの生活に戻って頂けますよう、頑張っていたきたいと思います。



【左より、下屋高山西RC会長、原ガバナー、石田七尾RC会長】

# 能登半島地震災害への支援について

## ②輪島ロータリークラブ復活例会

期 日 3月19日 12時30分点鐘

場 所 北陸銀行輪島支店

参加者 原ガバナー、八塚バストガバナー、舞谷ガバナー補佐、宮本地区幹事

震災後初めての例会で安否を確認し合いました。また、これまで商工会議所を例会場としておりましたが、震災で使用不可能になり建物は解体することになりました。そこで、北陸銀行輪島支店の2階をお借りしてようやく開催できました。会員数29名の内、出席13名 避難会員10名です。



### 輪島ロータリークラブ会長 山上 剛史

震災後初めての例会です。皆さんの元気な顔を見ることが出来大変嬉しく思います。これからは情報交換しながら月1～2回例会が開けたらいいかと思います。

その後会員間の情報交換をして閉会点鐘しました。



石川第3グループ、第4グループでは、珠洲ロータリークラブ以外は4月より例会を再開します。クラブによっては例会が月に1～2回位になるクラブもあります。

時期は明言できませんが、これからも被災されたクラブへ足を運ぶ予定です。その際はどうぞよろしくお願いいたします。(文責 地区幹事宮本哲一)



## 地区チーム研修セミナー報告

次期地区幹事

町野 美香 (宇奈月RC)

2024年2月18日(日) 魚津市のホテルグランミラージュにおいて、2024-25年度に向けた地区チーム研修セミナーを開催いたしました。ガバナー、次期地区ラーニングファシリテーター、パストガバナー、ガバナーノミニ、次期ガバナー補佐、次期地区委員会の委員長・副委員長、次期地区副幹事等64名の参加のもと行われました。開催時間は、午前10時15分から昼食をはさみ午後6時までと長時間でしたが、とても充実したセミナーとなりました。



挨拶の後、全員が自己紹介、ただし一人10秒 というとても短い時間でしたが、参加者全員が声を出すことにより会場の雰囲気は和やかになり一体感が感じられました。

大橋ガバナーエレクトから、米国フロリダ州オーランドでの国際協議会報告がなされ、RI会長エレクトのステファニー A. アーチック 氏による2024-25年度RI会長テーマ「ロータリーのマジック」の発表ビデオが放映されました。「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです」と述べられています。

そして、地区活動方針として地区テーマ「ロータリーを高めよう」が発表され、地区の目的は、ロータリークラブを強化し支援すること であり、この目的の達成に向けて傾注するための基本方針や戦略計画、具体的な行動計画等が発表されました。

午後には、青山地区ロータリー財団委員長による「ロータリー財団について」、柳生パストガバナーによる「ロータリーのリーダー育成について」の講演がありました。

また、地区運営・委員会運営に関すること、WEB案内・My ROTARYの活用等＝町野次期地区幹事、地区財務予算編成方針案等＝佐々木次期地区財務委員長、会長エレクトセミナー、地区研修・協議会、地区大会＝野村地区副幹事、地区委員会活動計画＝次期地区委員会各委員長による説明もありました。

プログラムの最後に「チームコミュニケーション」を行いました。参加者が9グループに分かれ、えんたくん（円形ダンボールのコミュニケーションツール）を膝の上に寄せ円座になり、「（地区として）クラブを強化し支援する活動について」をテーマに対話を進めました。席替えも行い、多様な意見の共有の場となりました。

八塚次期地区ラーニングファシリテーターからの講評をいただき、セミナーを終了いたしました。



## 第3回職業奉仕小委員会



3月2日土曜日10時より第3回職業奉仕小委員会を石川県地場産業振興センター第5研修室で開催いたしました。本来であれば午後からクラブ委員長会議の開催を予定しておりましたが、開催2か月前に案内をお送りする直前に能登半島地震がおり、その時点では開催を行う判断には至らなかった旨を話させていただきました。委員会には原ガバナーをはじめ、黒川カウンセラー、大橋ガバナーエレクト、オブザーバーとして小山ガバナーノミニーにご臨席いただき、宮本幹事、西川副幹事と委員会メンバー4名の10名で、職業奉仕をテーマに地区の委員会は今後どのような取り組みを行い地区内64クラブの支援を行うことが望ましいかについて、ディスカッション形式で話し合いを行いました。

委員会開催にあたって、事前にご案内したテーマについてお考えをまとめていただいていたおかげで、委員はもちろん、出席者それぞれが思っていることをラーニング形式のディスカッションを意識して話し合いを行いました。

1. 地区の委員会として64クラブ支援を今後どのように進めたらよいか
2. クラブ委員長会議の満足度アップに向けての取り組み方法について
3. クラブ活性化を職業奉仕で行っていくためには
4. クラブ内で実現させるための課題と解決方法について

すぐに答えの出るテーマではありませんが、同じ課題をそれぞれのクラブで取り組み解決されていることを、ディスカッションすることにより、ヒントをもらえることが分かってきました。

今年度は最後の委員会としましたが、4月には各クラブに職業奉仕についてのアンケートを実施して、次年度に向けての準備を進めてまいります。地区の職業奉仕小委員会としては、地区内64クラブがそれぞれの活動の幅を広げてもらえるように、また各クラブの職業奉仕活動を共有する場となるように取り組んでいます。



## 富山大手町ロータリークラブ 創立15周年記念式典・祝賀会報告

会長 大郷 磨

2024年1月1日に発災した 令和6年能登半島地震により、犠牲になられた方々、ご遺族、関係者の皆様にお悔やみを申し上げ、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。被災者の皆様が1日でも早く日常を取り戻せますようお祈りいたします。

今回の15周年記念式典、発災後ひと月余りということもあり開催の可否につき大変悩みました。

ただ幸いなことに多少の被害はあったものの、ほぼ日常の生活ができていることを踏まえ、私たちができる一番の支援は何かを考えたときに、私たちロータリアンがしっかりと経済を回し、その余力をもって支援を続けていくことが最も重要であると考えました。このことは東日本大震災の教訓からの学びです。ロータリーの力を信じ、ロータリーの仲間を信頼し、今後も継続的に被災地、被災者の方々に寄り添いながら支援を続けていきたいと思えます。



【2024年2月5日(月) 富山大手町ロータリークラブ創立15周年記念】  
於 ANAクラウンプラザホテル富山

本年度は創立15周年という節目の年を迎えることもあり、「中興の年」と位置付け、「会員拡大・増強」と「公共イメージの向上」を柱とした活動を展開しております。

創立2年目より続けています「花街道プロジェクト」を今年度は15周年記念事業と位置づけ市民の皆さん、幼稚園児らと共に3000球のチューリップの球根を富山城址公園前の花壇に植えました。

富山大手町クラブがこうした活動ができるのも皆様のご支援、ご協力があったからこそものと思っています。

当日は雪の降る中、多数の来賓、スポンサークラブの皆様等、約100名のご出席をいただき滞りなく記念式典・祝賀会を挙行することができました。

当クラブは次年度も、その次の年度も5年後、10年後も前を向いてその歩みを進めてまいります。

今後も皆様のさらなるご支援、ご鞭撻、ご協力をお願い申し上げます。

当クラブは2009年1月19日、「大手町の旗」の下に集いし31名のチャーターメンバーで2610地区65番目、富山第2分区内では唯一の夜間例会を通常とするクラブとして発足しました。

以後「先訓に学んで、これに同じうせず」の基本理念のもと、駿馬のような大きく速い一歩とはいかずとも、一年一年確実にその年の会長のもとその歩を進めてまいりました。





## IM開催から学んだこと

石川第1グループBガバナー補佐  
**島 善昭** (金沢北RC)

令和6年3月9日16時 ANAクラウンプラザ ホテル金沢にて原ガバナー・宮本地区幹事ご臨席のもとガバナーの地区活動方針「『ロータリー』の魅力を広めよう」について討論会を開催いたしました。

出席会員87名の参加者それぞれの立場で、議論が議論をよび、会場内はまだまだ外気は寒い中、熱気に包まれあつという間の一時間が過ぎてしまいました。余韻が残る中、参加者から大好評のエールまで頂き、仲間意識を共有でき有意義な時間も共有できたことに感謝申し上げます。

友を知り、友に学び、友と語り、共に楽しもう；ロータリー楽園を  
これは、2010年不肖私が、金沢北ロータリークラブの会長をした時に選んだテーマでした。

折角のご縁を頂いてのロータリーの仲間です。会員に近づき、会員を行動見本として。あるときには反面教師として、人生を学び合う、それぞれの立場を理解したうえで、ロータリー活動に活かしたら、こんな楽しく素晴らしい集団はない。

まさに、これを知る者はこれを好む者に如かず これを好む者はこれを楽しむ者に如かず (孔子)

希望と言う字を胸に刻み (あしたを見つめなおそう)

ロータリアンは職業人として社会人として、尊敬に値する人々の中から推薦されロータリーの会員になりました。それぞれの立場で、尽くして求めずの精神があり、利他の心をもっておられます。選ばれた者という誇りを大切に、一隅を照らす事の喜びを胸に秘め、平等観に根差した友情の永続を目指し、ロータリアン同士の帰属意識を大事にこれからも、あるべきロータリーのパーパスを求めて活動していきたいものです。

まとめとして、大リーグで活躍する大谷翔平選手が高校一年生の時に記した、マンダラチャートを利用し、各クラブでのワンランク上の魅力あるクラブづくりへ向けてをまとめ、報告をし討論会は終了しました。

白熱したディスカッションの後は会員相互の親睦と融和を図るべきとの趣旨で『懇親会』が盛大に行われ、これからも特効薬はないが、心ひとつにしてロータリーの魅力を広げ、ロータリー道を堂々と歩んで行くことを誓い合いました。

たかがロータリー されどロータリー さすがロータリーを目指して。

最後までお読みいただきましてありがとうございました。



【原ガバナー挨拶】



【島ガバナー補佐挨拶】



【グループディスカッションの様子】



【手に手をつないで】

## 石川第2グループ都市連合IM開催のご報告

石川第2グループガバナー補佐  
**中橋 勝美** (小松RC)

令和6年3月16日15時30分より、小松市駅前の團十郎劇場うらら小ホールに於いて、小松市ご出身の総合地球環境研究所副所長の谷口真人様をお招きして、能登半島震災復興応援IM記念講演と題して開催をしました。演題は『身近な水から未来の地球を考える』サブタイトルとして「一災害と共に生きる課題と未来」にてご講演をいただきました。

能登半島で被災された方々を思い少しでも現状を伝えること、震災の要因などを大きな観点から知見を交えて知って貰うこと、周りに元気を取り戻すために企画をいたしました。また当日は8クラブの方々は元より、一般公開してたくさんの方々にも拝聴いただきました。内容は、限りある資源である水はバランス良く効率的に使っていかないと、大きく地球環境が崩れて災害が起こる要因になることを知りました。この講演会の詳細内容はYouTubeにて限定公開で配信しますのでお聞き下さい。



【講師の谷口真人様】



【一般参加者からの発言】



【中橋ガバナー補佐挨拶】



当日ご挨拶を頂いた原ガバナー様 また開催にご尽力いただいた小松ロータリークラブの皆様、また震災の募金活動にご協力いただいたインターアクトの生徒さん、顧問の先生方にも感謝です。ありがとうございました。



講演会の詳細はこちらのQRコードを読み込んでYouTubeをご覧ください

日時	行事予定	場所	備考	
<b>4月 &lt;環境月間&gt;</b>				
6日	土	第4回地区ロータリー財団委員会、地区補助金審査会、懇親会	ホテル日航金沢	13:00~
		次年度地区ロータリー米山記念奨学会委員会		11:00~12:00
		地区ロータリー米山記念奨学会2024学年度カウンセラー研修会		13:00~14:00
		地区ロータリー米山記念奨学会新規・継続米山奨学生オリエンテーション	ホテル金沢	14:30~16:40
		地区ロータリー米山記念奨学会歓迎懇親会		17:00~18:30
		高岡万葉RC創立35周年記念例会	雨晴温泉 磯はなび	18:00~
7日	日	2024-25年度PETSⅡ：石川第1グループA	ホテル日航金沢	9:00~13:00
		2024-25年度PETSⅡ：石川第1グループB	ANAクラウンプラザホテル金沢	14:00~18:00
13日	土	第3回地区財務・監査合同委員会	ホテル金沢	11:00~13:00
14日	日	2024-25年度PETSⅡ：富山第2グループ	オークスカナルパークホテル富山	13:00~17:00
		2024-25年度PETSⅡ：富山第3グループ		
		第4回地区インターアクト委員会及びインターアクト台湾研修旅行事後報告会	石川県国際交流協会（リファール）	11:00~16:30
18~19日	木~金	クラブ活性化セミナー2024		10:00~
19日	金	2023-24年度第4回ガバナー会議（ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー情報交換会）	JPタワーホール&カンファレンス	13:15~15:30
		2023-24年度ガバナーノミニー・デジグネートセミナー		13:15~15:30
21日	日	2024-25年度のための地区研修・協議会	新川文化ホール（魚津）	10:45~17:45
<b>5月 &lt;青少年奉仕月間&gt;</b>				
10~12日	金~日	第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会・山形会議	天童市市民文化会館/天童ホテル	
18日	土	第2回ロータリー・リーダーシップ研究会（パートⅡ）	ウイング・ウイング高岡	9:30~16:30
24日	金	地区規則・手続・情報委員会	富山市内の予定	17:00~
25日	土	第46回ローターアクト年次大会		ホストクラブ：砺波RAC
25~29日	土~水	ロータリー国際大会	シンガポール	
中旬		ロータリー・ウィークエンド（受入・派遣交換留学生）1泊研修⇒ 今年度は10~12日に天童市で開催される、第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会・山形会議のスピーチコンテスト参加に振り替えて実施します。		
未定		第3回次期ガバナー補佐会議		



# 会員数報告

## 国際ロータリー第2610地区会員報告（2024年2月分）

2024年2月末日現在

グループ	クラブ名	会員数			女性会員		
		期初	月末	増減	期初	月末	増減
富山第1グループ	朝日	20	20	0	2	2	0
	黒部	9	9	0	4	4	0
	黒部中央	24	24	0	4	4	0
	入善	4	7	3	0	0	0
	宇奈月	23	26	3	1	2	1
	魚津	20	20	0	1	2	1
	魚津西	22	24	2	4	4	0
	7 R C	122	130	8	16	18	2
富山第2グループ	越中八尾	21	20	-1	1	1	0
	上市	21	20	-1	4	4	0
	立山	13	13	0	1	1	0
	富山	96	109	13	3	4	1
	富山シティ	74	73	-1	0	0	0
	富山南	54	58	4	0	0	0
	富山みらい	74	80	6	11	12	1
	富山中	49	52	3	5	6	1
	富山西	67	67	0	0	0	0
	富山大手町	46	50	4	5	4	-1
10 R C	515	542	27	30	32	2	
富山第3グループ	射水	33	32	-1	1	1	0
	東となみ	16	17	1	1	1	0
	新湊	40	41	1	2	2	0
	新湊中央	9	9	0	1	1	0
	高岡	76	78	2	2	2	0
	高岡万葉	63	63	0	1	2	1
	砺波	42	43	1	4	3	-1
7 R C	279	283	4	12	12	0	
富山第4グループ	氷見	34	35	1	4	4	0
	氷見中央	14	13	-1	1	1	0
	南砺	41	44	3	2	3	1
	小矢部	38	38	0	4	4	0
	小矢部中	43	42	-1	0	0	0
	高岡北	32	32	0	3	3	0
	高岡西	43	45	2	4	4	0
7 R C	245	249	4	18	19	1	

RAC名	会員数			女性会員		
	期初	月末	増減	期初	月末	増減
南砺	2	2	0	1	1	0
砺波	2	2	0	0	0	0
金沢東	2	12	10	0	1	1
金沢	8	8	0	2	2	0
小松	1	2	1	0	0	0
金城大学	10	16	6	6	12	6
6 R C	25	42	17	9	16	7

グループ	クラブ名	会員数			女性会員		
		期初	月末	増減	期初	月末	増減
石川第1グループA	河北	16	16	0	0	0	0
	河北南	29	28	-1	2	1	-1
	金沢	119	128	9	0	2	2
	金沢東	101	103	2	7	7	0
	金沢香林坊	104	104	0	0	0	0
	金沢南	48	49	1	3	3	0
	6 R C	417	428	11	12	13	1
石川第1グループB	白山	31	32	1	5	5	0
	白山石川	40	38	-2	5	5	0
	金沢百万石	38	35	-3	14	14	0
	金沢北	40	40	0	4	4	0
	金沢みなと	51	50	-1	8	7	-1
	金沢西	40	44	4	7	7	0
	野々市	41	41	0	6	6	0
7 R C	281	280	-1	49	48	-1	
石川第2グループ	加賀	74	75	1	6	6	0
	加賀中央	23	24	1	8	8	0
	加賀白山	24	24	0	2	2	0
	小松	49	48	-1	6	5	-1
	小松東	29	33	4	4	4	0
	小松シティ	32	31	-1	4	4	0
	能美	51	51	0	1	1	0
山中	15	16	1	0	0	0	
8 R C	297	302	5	31	30	-1	
石川第3グループ	羽咋	28	25	-3	0	0	0
	中能登まほろば	12	12	0	0	1	1
	中島	8	8	0	0	0	0
	七尾	42	44	2	0	0	0
	七尾みなと	45	45	0	2	2	0
	志賀	21	24	3	2	2	0
	富来	13	13	0	1	1	0
7 R C	169	171	2	5	6	1	
石川第4グループ	穴水	12	14	2	2	2	0
	能都	38	38	0	2	2	0
	珠洲	17	18	1	0	0	0
	内浦	17	18	1	2	3	1
	輪島	29	29	0	3	2	-1
5 R C	113	117	4	9	9	0	
64 R C 合計	2,438	2,502	64	182	187	5	

# R財団・米山記念奨学会寄付者一覧

## R財団 寄付者

ベネファクター		
クラブ	氏名	日付
金 沢	中村 哲郎	2月29日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー			
クラブ	氏名	日付	回数
宇奈月	大橋 聡司	1月9日	4回
高 岡	中野 健司	1月29日	1回
	山口 洋祐	1月29日	1回
小矢部中	津田 隆	1月30日	5回
	新明 政夫	1月30日	4回
	中嶋 秀明	1月30日	3回
	高瀬 外喜治	1月30日	3回
	笹本 幸市	1月30日	3回
	山本 裕二	1月30日	2回
	林 智 則	1月30日	2回
	中田 義弘	1月30日	2回
野々市	新保 良介	2月28日	1回
加賀白山	東 田 晃	2月29日	1回

ポール・ハリス・フェロー		
クラブ	氏名	日付
高 岡	折井 宏司	1月29日
小矢部中	高田 重弘	1月30日
	石丸 伸之	1月30日
	大鋸谷 孝志	1月30日
	殿山 暁	1月30日
	中川 博史	1月30日
	升山 博善	1月30日

## R米山記念奨学会 寄付者

米山功労者 マルチプル			
クラブ	氏名	日付	回数
宇奈月	大橋 聡司	2月21日	7回
高 岡	大谷 嘉一	1月29日	4回
	中川 潔	1月29日	12回
金沢東	和田 清聡	2月15日	7回
白山石川	永瀬 喜子	2月28日	4回
加賀白山	藪内 捷栄	2月9日	12回
	清田 信昭	2月9日	7回
	山口 栄二	2月9日	4回

米山功労者			
クラブ	氏名	日付	回数
高 岡	菅野 克志	1月29日	1回
河北南	村谷 哲也	2月14日	1回
金沢東	藤弥 昌宏	2月15日	1回
	三平 佐弓	2月15日	1回
	村端 一男	2月15日	1回
	野村 圭作	2月15日	1回
	大島 淳光	2月15日	1回

## 米山功労法人

◆クラブ扱い特別寄付◆			
クラブ	寄付名称	寄付金額	日付
高 岡	クラブ寄付	78,000円	1月29日

## 入会

クラブ	氏名	日付
宇奈月	中村 隆宏	2月6日
砺波	西野 和幸	2月5日
南砺	大島 孝	2月27日
金沢南	山岸大樹郎	2月6日
金沢西	間崎光一郎	2月9日
金城大学RAC	喜多 春香	2月6日
	中村 莉奈	2月6日
	森山 実季	2月6日

## 退会

クラブ	氏名	日付
宇奈月	澤田 幸則	2月5日
射水	長沼 怜香	2月29日
砺波	川場 享	2月29日
金沢香林坊	野村 充史	2月29日
白山	西川 諭	2月29日
加賀	徳野 敦士	2月29日
羽咋	西 栄次	2月29日
	小西 良治	2月29日
志賀	松山 隆一	2月1日

ご冥福をお祈りいたします



杉野 芳宏 名誉会員  
魚津RC  
2024.2.29 (享年97歳)  
(株)スギノマシン元会長



山田 正弘 会員  
小矢部中RC  
2024.2.12 (享年81歳)  
ヤマダ洋服店代表  
ロータリー歴37年